



放課後等デイサービス自己評価表（保護者等向け）
発達みかんの木

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	回答・改善策
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	0	0	・大きな遊具が魅力的である。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	4	0		・昨年度、スタッフの専門性について、意見があった。スタッフ一覧に記載してから、改善出来ている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	11	1	・出入口が狭いと感じる。	・車いすを使用出来る程度のバリアフリー化は、進んでいない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	43	0	0	・昨年度より、面談を実施してくれ、家庭での様子や困り感を共有出来ている。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	40	3	0	・色々な遊びを取り入れてくれている。 ・遊びの中に、苦手によい動作が含まれていて、参考になる。	・個々のニーズに沿った支援を考えている。
	⑥	放課後児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	23	5	・コロナの心配があるので、特別な機会は、落ち着いてからでよい。 ・イベントで、交流する機会が少しずつ増えてきている。 ・わからない。	・可能な範囲で、公共施設を利用していくたい。 ・イベントカレンダーや連絡ツールを用いて、情報発信をしていく。
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	3	0		
保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	42	1	0	・ノートに利用時の様子やどの分野の発達を促しているかなどが書かれているので、わかりやすい。 ・お迎え時やLINEなどで、伝達してくれている。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36	7	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	17	14	・現状、開催は難しいと思う。 ・わからない。 ・開催があれば、知らせてほしい。	・現状、保護者同士の交流する機会を提供するのは、難しい。
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	38	4	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	8	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	43	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	39	4	0		・状況に合わせて、変更を知らせている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39	4	0		・半年に1回程度、イベントに入れて実施している。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	41	2	0	・毎回の利用を楽しみにしている。いろいろなプログラムを組んで、イベントを作成してくれている。子どもが自分で予定を立てやすくて、助かる。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	43	0	0	・新しいスタッフが入った場合、隨時、知らせてくれるようになった。 ・支援を受けて、苦手なことが改善されてきている。 ・子どもの小さな変化にも気付き、対応してくれている。 ・身なりについて、安心出来る印象がもてるよう配慮してほしい。	・身だしなみについて、お子様とかかわるものとして、刺激とならないよう配慮いたします。 また、保護者の皆様や周囲から受けける印象に、不安感が募らないよう留意いたします。

放課後等デイサービス自己評価表（職員向け）
発達みかんの木



		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	・全体の広さは市内有数である。 ・高学年に対しては、不十分な点がある。
	②	利用人数に対して職員の配置数は適切であるか	5	0	0	・制度上の配置基準よりも多めの人数を配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	・クッションフロアを使用しているため、車いすなどの使用は、難しい。 ・玄関に段差がある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	0	・毎日の申し送りをはじめとしたミーティングの中で、振り返りや考察、今後の方向性の一致を図ったりしている。重要なことはSNSなどで共有しているが、参加していない人やあとから見返した時に分かりやすいような手法は、今後も改善の余地がある。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・毎年、アンケートを実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	4	1	0	・HPにて、公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	2	・外部による指導はない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1	1	・コロナの影響もあり、社内研修の機会が少なくなっている。 ・毎月、ミーティングで、研修や業務改善を図っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	・担当会議などで、話し合い、計画に反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・JSI-R・JAPANを使用しているが、児童によっては、評価が難しいこともある。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	・月ごとに担当を決め、日ごとに行っている。
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	・身体的活動プログラムについては、定期的な同一プログラムが評価につながると考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	・平日、休日、長期休暇に応じて、スケジュール、イベントを組んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	

		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	・全員の参加が出来ないため、SNSを用いて、確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	0	・その日の終了後ではなく、SNSや次の日の朝礼などで共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	0	・職員によっては、記録をする時間を取りするのが、難しい場合がある。 ・記入漏れがあるも、近日中に、記入するよう意識している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	・児発管が行っている。ミーティング時に、児童について話す機会を設けている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精進した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・児発管が参加している。事前資料を準備するなど、対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っていけるか	3	2	0	・保護者を通して、情報共有をしている。必要な場合に、学校へ相談、連絡を行っている。 ・変更時に、情報共有が出来ていない時がある。警報時に、どうしていくかを検討したい。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	・主治医がまとめたものを確認する機会がある。 ・保護者を介して、連絡体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	・相談員を通して、担当者会議に出席し、情報共有を行っている。 ・保育所・幼稚園と直接のやりとりはない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	2	・将来を見据えた保護者からの希望で、併設されている就労支援事業所への紹介を行っている。
	㉕	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	0	・WISCなどの検査結果を参考にしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	2	・感染対策をしたうえで、交流する機会を設けている。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	1	・各放デイが順番に参加するようにしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	5	0	0	・送迎時やSNS、電話などで話す機会をもっている。

		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	2	・相談があれば応じている。
(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0		
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	
(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5		
	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	3	1	・プリントで月の行事予定や、個々に活動の様子を知らせている。
	(35)	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	(36)	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	2	・現在、コロナ禍のため、行っていない。
	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	0	・見直しを図り、知らせている。
非常時等の対応	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	・定期的に実施している。
非常時等の対応	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	
	(42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	